

浜田商工会議所 一月号 青年部レポート

新年のごあいさつ

会長 金子 奨悟



新年明けましておめでとうございませう。年頭にあたり、新春をお祝いし、皆様のご健康、ご多幸をお祈り申し上げます。また、平素より青年部活動に對しまして多大なるご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

浜田商工会議所青年部は、今年度創立三十周年を迎えております。これも地元浜田の活性化のためにご尽力された諸先輩方、また青年部活動にご理解を頂いた市民の皆様方のおかげだと深く感謝しております。

さて、地元経済に目を向けますと、政治混迷の煽りを受け益々疲弊していると感じます。このような時代の中、我々青年部ができることは何かを常に考え活動しております。特に重点を置

いておられますのは、二十〜四十歳代の若者たちが生き生きと楽しく暮らせる地域づくりを考えたいです。具体的には、昨年九月に行いました『お見合いB B Q』、二月に行います『街コン』など若者向けの楽しめるイベントを行うことより、出会いの場を提供しバーチャルやネットとは違うリアルな仲間作り、恋人作り、さらにその先にある少子化の是正に貢献できればと考えております。

また、毎年恒例となつております『B B 大鍋フェスティバル』を継続、発展させることにより地元で暮らす人々が誇れる祭り、子供たちに胸を張って引き継げるイベントにしたいと考えております。

本年も、浜田商工会議所青年部は、地域経済活性化のために自己研鑽し更なる飛躍をお誓いするとともに、皆様方の変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

B B 大鍋 フェスティバル 2012

今年も浜田の秋の風物詩となった「B B 大鍋フェスティバル」が、十一月三日(土・文化の日)浜田漁港特設会場において秋晴の下、開催されました。

今年「B B だよ! 全員集合」食べに来んさい! 浜田のいいね!」のメインテーマで、浜田の海と山の豊富な食材を詰め込んだ「B B 大鍋」をはじめ、浜田の「美味しい」を全員集合させて、多くの来場者で、浜田の食を堪能した秋の一日でした。

メインステージにおいては毎年恒例の「シーサイド石見神楽」『浜っ子ハイヤ節』や島根県立大学生の「橙蘭」による「よさこい」でにぎわい、今年初登場の県大卒業生であり今話題の「山根万理奈さん」の熱い歌声に観衆は魅了されました。

締めくくりとしてみなさんお待ちかねの「お楽しみ抽選会」では、一人一人自分の抽選券を握りしめ夢をみながら、当選者の歓喜の渦の中でフィナーレを迎えました。「石ころアート」「パルーンアート」「レトロブース」などイベント盛りだくさんで、

子どもから大人まで、お腹いっぱい笑顔いっぱい楽しい秋の一日となりました。

最後に、今年のB B 大鍋フェスティバル開催にご協力いただきました協賛企業をはじめ、全ての関係者のみなさまに心から感謝を申し上げ報告とさせていただきます。ありがとうございます。

みなさまに、来年の「十一月三日文化の日 鍋の日」にお会いできるのを楽しみにしています。

(総務委員会 副会長 多郎畑 誠)



11月例会

「B B 大鍋フェスティバル」謝恩会

十一月五日(月)に開催した例会は、その前々日に大盛況に終わった『B B 大鍋フェスティバル2012』の謝恩会と銘打ち、開催にご協力して頂いた皆さんにお声をかけて、浜田青年会議所、県立大学、商工会議所青年部のメンバーを合わせて総勢四十名で、商工会議所大ホールに於いて盛大に行いました。

岩谷会頭より、今回で二十回目をおこなったB B 大鍋フェスティバルが、市民のお祭りとして根付いてきたことを喜び、今後も青年部で盛り上げて欲しいと激励の言葉をいただきました。

金子会長は、当日になってステージイベントのスケジュールが急きよ変更になったにもかかわらず、スタッフ全員の協力により見事に乗り切ったことで、青年部の結束力の強さを改めて実感し自信を深めた様子でした。

会の中では参加者全員に感想を発表して頂きましたが、皆それぞれが満足感たっぷり話をされていたのがとても印象的でした。これからも色々なイベントを通して、浜田をどんどん盛り上

げていけるように力を合わせて頑張りたいと思います。
(まちづくり委員会 西川 真午)

